

事務事業名		大船渡魚市場施設整備事業(復興交付金)		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間	
	施策名	19 地域活力を担う水産業の振興			
	基本事業名	05 水産物の流通加工体制の強化		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓平成24 年度～平成25 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令				予算科目 会計 12 款 01 項 01 目 01 事業	
所属	部課名	農林水産部 大船渡魚市場建設推進室			
		電話	27-3111		
		内線	372		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)	
新魚市場の関連設備等の整備を行う。 新市場における水揚げ増強及び鮮度衛生管理の充実のため、製氷施設、一時保管冷蔵庫等の施設整備と、水産物流通情報管理高度化事業を行う。 合わせて、地域の新たなにぎわい拠点とするため、大船渡の水産業を広く紹介する展示施設と、エレベーターを整備する。 事業費は、設計委託、工事請負費等に支出される。				総投入量(千円)	国庫支出金 0 都道府県支出金 0 地方債 122,200 その他 882,595 一般財源 0 事業費計(A) 1,004,795
					正規職員従事人数 4 延べ業務時間 30,000 人件費計(B) 120,000 トータルコスト(A)+(B) 1,124,795

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) ・製氷施設、展示施設の設計変更委託を実施した。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) ・製氷施設、一時保管冷蔵庫、展示施設、エレベーター等の工事。 ・水産物流通情報管理高度化事業の実施。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 設計協議の回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 工事日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>ウ 施設整備の進捗率(事業費ベース)</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 設計協議の回数	回	イ 工事日数	日	ウ 施設整備の進捗率(事業費ベース)	%
名称	単位								
ア 設計協議の回数	回								
イ 工事日数	日								
ウ 施設整備の進捗率(事業費ベース)	%								
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・大船渡魚市場 ・漁業者、買受人、市場職員 ・一般市民、観光客	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ 整備前の鮮度衛生管理高度化施設数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>キ 整備前の市民や観光客の集う施設の数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	カ 整備前の鮮度衛生管理高度化施設数	箇所	キ 整備前の市民や観光客の集う施設の数	箇所	ク	
名称	単位								
カ 整備前の鮮度衛生管理高度化施設数	箇所								
キ 整備前の市民や観光客の集う施設の数	箇所								
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・衛生管理、鮮度管理の高度化に対応する。 ・地域の新たなにぎわい施設となる。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サ 整備後の鮮度衛生管理高度化施設数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>シ 整備前の市民や観光客の集う施設の数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	サ 整備後の鮮度衛生管理高度化施設数	箇所	シ 整備前の市民や観光客の集う施設の数	箇所	ス	
名称	単位								
サ 整備後の鮮度衛生管理高度化施設数	箇所								
シ 整備前の市民や観光客の集う施設の数	箇所								
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) ・安定して高く売れる。 ・地域の交流、観光の拠点となる。									

(2) 総事業費・指標等の推移									
投入量	事業費	年度	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	500	121,700	0	0	0	0
		その他	千円	3,605	878,990	0	0	0	0
		一般財源	千円	0	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	千円	4,105	1,000,690	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	0	0	0	0
		延べ業務時間	時間	1,000	2,000	0	0	0	0
		人件費計(B)	千円	4,000	8,000	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	8,105	1,008,690	0	0	0	0	
⑤活動指標	ア	回	30	50	0	0	0	0	
	イ	日	0	355	0	0	0	0	
	ウ	%	0.4	99.6	0	0	0	0	
⑥対象指標	カ	箇所	0	0	0	0	0	0	
	キ	箇所	0	0	0	0	0	0	
	ク								
⑦成果指標	サ	箇所	0	4	0	0	0	0	
	シ	箇所	0	2	0	0	0	0	
	ス								

事務事業ID	1550	事務事業名	大船渡魚市場施設整備事業(復興交付金)
--------	------	-------	---------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	新魚市場の整備工事開始時点で、当該施設は設置する予定であったが、震災により整備時期を検討していた。復興交付金事業の採択が決まり、平成24年度から開始した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	産地市場における衛生管理や鮮度管理は、一層の充実が求められており、新市場は、地域の復興のために、にぎわいの拠点となることを求められている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	早急な整備とあわせ、関係者の使いやすい施設整備を要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 新魚市場は水産業振興の中核となる施設であり、その整備充実の水揚量の増加に直接結びつくものである。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 市が設置する公の施設であるため。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 公共施設の整備であり、対象・意図とも適正である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 事業の完了により成果が出るものであり、早期完成により早期に成果が得られるが、現実的に工期の短縮は厳しい状況にある。また、整備する施設の内容は既に関係者の協議を経て決定済みのものであり、これ以上の内容の充実が難しい。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 整備途中の公共施設整備であり、現施設の老朽化の問題からも廃止・休止はできない
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 公共施設の整備であり、他に方法はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 設計基準に基づき積算された事業費であり、大幅な事業費削減の余地は無い。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 新市場の建物本体工事に係る事務事業もあるため、これまで以上の職員体制が確保されなければ、事業実施は困難な状況である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 市の社会資本整備であり、公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">① 目的妥当性</td> <td style="width:10%;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="width:10%;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>平成24年度は、補助申請事務の他は、設計業務しかできなかったため、事業費のほとんどが平成25年度執行となる。 25年度内の早期完成を目指して事業の進捗管理に努めていきたい。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 平成25年度内の事業完了を目指す。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	水産課	
---------------	-------	-----	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">① 目的妥当性</td> <td style="width:10%;"><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td style="width:10%;"><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>水産物流通拠点の整備事業であり、早期完成に向けて業務を進める</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 東日本大震災で被災し、完成がさらに遅れることとなるが、被災状況を十分に検証し、完成後に不具合が生じないようにすることが重要である。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 政策推進会議等での指摘事項	
-------------------	--